			十八八20千	(及事份事未)				平 八	23 年	b	月	<u> </u>	作队
事務事業 No./名 称	■サービス部 □支 援 部	```健福	i-33		保健医療福祉センター事業								
主管課	市民健康課			関連課	高齢者いる	きいき	果、障	害者福祉課、	こどもみ	らい	课、こども	相記	炎課等
分野名	健康福祉												
目標	保健・医療・	福祉の地	地域社会におけ	ける取組みにつ	いて課題を	整理し	人、(仮	(称)保健医療	福祉セン	ノター	の整備フ	5針?	を再検討
(目標値)	する。	•											
人口等の	データ区分		22年度	2	21年度				20年度				
データ	人口		77,161人	17	176,484人			・各年4月1日					
	世帯数	78	3,812世帯	78,	131世帯	77,430世帯				(住民基本台帳)			
	事業の対象者数												
運営資源	決算値(千円)		0千円		288千円		2,134千円						
状 況	(国・県)		0千円		0千円		0千円						
	(負担金等)		0千円 0千円		0千円 3.288千円			0千円 2.134千円					
	(一般財源) 人員配置数		0.5人	,	0.5人			0.5人					
	人 件 費(千円)	1			4.638千円			4.683千円					
	協働の	-	,000 1]	4,030 1			1,000 1						
	パートナー		無		無		無						
事務事業	総事業費(千円)	4	,398千円	7,9	926千円	6,817千							
運営経費	市民1人当												
	りの経費(円)		25円		45円			39円					
	対象者1人												
	当りの経費(円)		_		_			_					
ベンチマーク	団体名												
(県内外自治体													
や民間団体と の比較値)													
指標		評価	年度	21年度	22年度	F	23年度 2		2/1	24年度		级年 [度(年度)
プロ 1示 (仮称)保健医療福祉センターの見直し方針策定		рт іш	目標値	検討・審議	1.03		検討		検討		取	π≥ +- /	文(十尺)
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		0	実績値		(央 計) 具体的な設備方針の策定準備		(快部)		作べる。				
中事業に含まれる		→個別惠業	F 11011	1成形に ノい (() () () () ()	一条仲別な政備力打り	クポル学師							

評価の視点	①効率性	事業費や人件	費に削減余均	也はないか。		②妥当性					体系の目標 妥当性はある		っているか。法
	③有効性	事業の成果が行場合影響がある	④公平性		受益機:	会が偏っ	ていない	か。受益者:	負担は公3	平・公正か。			
小事業名		H22決算値	評価	適切=〇	、要改善=△	(評価の視点を	参照)) ⇒	方向性		実・拡大 B:ヨ 合縮小 E:廃		C:改善・見直し
保健医療福祉センター事業		0千円	①効率性	〇 ②妥当性	〇 ③有効物	生〇 ④公平性	± C) ⇒	□A	■B	□С	□D	□E
		事業の概要				こ平成22年3月 こあたり、深沢地							
			①効率性	②妥当性	③有効1	生 ④公平性	ŧ	⇒	□А	□В	□С	□D	□E
		事業の概要											
			①効率性	②妥当性	3有効性	生 ④公平性	±	⇒	□A	□В	□С	□D	□E
			①効率性	②妥当性	③有効1	生 ④公平性	ŧ	⇒	□A	□В	□C	□D	□E
			①効率性	②妥当性	③有効1	生 ④公平性	ŧ	⇒	□A	□В	□C	□D	□E
		事業の概要											
			①効率性	②妥当性	③有効1	生 ④公平性	± _	⇒	□A	□В	□c	□D	□E
		事業の概要											

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)										
	センター建設の前提となる、面的条件の一つである深沢地域国鉄跡地周辺総合整備事業の進捗状況が課題となる。 センターの具体的な機能や運用方法、整備方針を検討する場づくりが課題となる。									
課題解決のための取組	保健医療福祉センターの建設について、具体化していくための方策を検討した。									
未解決の課題	保健医療対策審議会から出された提言では、センターの建設候補地としている旧国鉄精算事業団用地での、深沢地域国鉄跡地周辺総合整備計画事業における位置づけ及び重要性についての認識は高いものとなっている。今後も深沢地域国鉄跡地周辺総合整備事業の進捗状況を注視する必要がある。 センターの具体的な機能や運用方法、整備計画を検討する体制を整える必要がある。									
今後の方針	今後、施設建設を具体的に進めていくために関係機関や団体と十分に協議、調整できる場を整えていく。									
	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し ⇒ D:統合縮小 E:廃止・休止	В	※ 口事業完了	課長名	市民健康課長 大澤 一則					

個別事業の概要							
小事業名		ザイムスコード			22年度決算値		
保健医療福祉センター事業	主な個別事業	1,276	保健医療福祉センター事業	0	0		□見直し余地あり
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					口適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり